

平成20年4月24日

福知山FM放送 第2回番組審議会議事録

福知山FM放送株式会社

- 1 開催年月日 平成20年4月23日(水) 午後1時30～
- 2 場所 京都府福知山市旭が丘111番地
北関西IITメディアセンター福知山2F セミナールーム
- 3 出席状況 総委員数 9名
出席委員数 6名
欠席委員数 3名
出席委員の氏名 大槻敦巳 委員
足立 保 委員
勝方 努 委員
田中定行 委員
田邊千佐子委員
松田 規 委員
放送事業者側出席者名 代表取締役社長 松井 喜久夫
局管理者 水寫 孝彦

4 議題

- ・福知山FM放送局概況報告
- ・前回審議会以降の放送番組の変更点報告
- ・放送番組全般に対するご意見
- ・次回番組審議会の開催日時について
- ・その他

5 議事の概要

- 1) 代表取締役社長 松井喜久夫より、前回審議会以降の概況報告が行われた。
- 2) 同じく松井社長より、前回審議会以降の放送番組の変更点が報告された。
- 3) 各委員より放送番組全般に対する意見が出され、それぞれ松井社長が答申した。
- 4) 次回番組審議会の開催日時について協議がなされた。
- 5) その他、松井社長より営業活動、アンケート結果について報告が行われた。

6 審議の内容

- 1) 福知山FM放送局概況報告
松井社長より前回審議会以降の概況の報告が行われた。
 - ・試験放送の件
 - ・3月3日の開局式・祝賀会特別番組の件
 - ・市長出演特別番組の件
 - ・お城まつり中継番組の件
 - ・スタジオ出演、電話出演人数の件

2) 前回審議会以降の放送番組の変更点報告

代表取締役社長 松井喜久夫が、前回審議会以降の放送番組の変更点に関する報告が行われた。

- ・パーソナリティ番組担当体制の変更
- ・他社配信番組を自社番組「なつかしのあの歌この歌」に変更

3) 放送番組全般に対するご意見

大槻委員長長の議事進行のもと、各委員が開局後の放送番組全般に対する意見を述べた。

出された意見及びその答申は以下の通り

〈委員〉地域のパーソナリティならではの素直な言葉が流れ、地域の放送局の良さを感じる。ニュースの読み方はもう少し勉強が必要。うまく読み上げてくれれば聴いてるリスナーにも内容がすんなり入っていくと思う。

〈事務局〉本人たちも自覚しており政治や歴史などの分野について用語知識を深める努力をしている。

〈委員〉地域のニュース例えば老人会やゲートボールの情報を局に持ち込めば放送して頂けるのか。

〈事務局〉地域情報については情報提供や取材活動を行う組織を作る予定。現在担当を決めてやっっていこうという状態。

〈委員〉楽曲素材が少ないためか音楽の選曲が弱いかなと感じる。

〈事務局〉確かに楽曲素材はまだ十分でない状態、また選曲は全て担当のパーソナリティに任せているため好みが偏る傾向がある。寄贈については今後も呼び掛けていきたい。

〈委員〉開局時に比べて技術的には向上したと思われ懸命な姿勢も感じる。パーソナリティ本人が興味・関心がない事柄に対しては苦心が感じられる。自分の言葉で伝えられるようになるには、自分で内容を理解している必要がある。難しいニュースだけでなく身近なニュース、例えば飼い猫に子供が生まれた等、放送できるコーナーがあればもっと身近な放送局になると考える。

〈事務局〉1日も早くそういった体制にもっていききたい。

〈委員〉地域の保育園や高校生などの出演で福知山の放送だということが分かり嬉しく思う。それぞれの時間帯にファンが出てくると思われる。

〈委員〉市の広報番組については、市側はこれまでマスコミに対する情報提供としては、5W 1Hでやってきており、音声を意識した情報提供という部分がなかなか難しいと思われる。市の部署名については長い名前もあるので多少省略してもよいと思う。

〈事務局〉放送局側で話し言葉に直すようにしている。市の提供番組であり、どこまで崩してよいものかという問題がある。

4) 次回番組審議会の開催日時について

大槻委員長長の議事進行のもと、次回番組審議会の開催日時について協議した結果

6月24日(火) 18:00~19:00に第3回番組審議会を開催することが決定した。

5) その他

松井社長より、営業活動について、お城まつりアンケート結果についての報告を行った。

大槻委員長が閉会にあたっての挨拶を行い、第2回番組審議会を閉会した。

7 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置
特になし

8 審議機関の答申または意見の概要の公表
事務所に備置き 平成20年4月24日
ホームページに掲載 平成20年9月25日

9 その他の参考事項
特になし